



令和6年10月1日
目黒区立中央町保育園園長

10月の園だより

朝晩は涼しく過ごしやすくなり、いつの間にか秋の深まりを感じる頃となりました。園庭からは運動会にむけてダンスや巧技台などに取り組む子どもたちの元気な声が聞こえています。その周りでは小さいクラスの子もたちがお兄さん、お姉さんの姿を見ながら手を叩いたり「がんばれー」と応援したりして、とても微笑ましい様子が見られています。9月末には園庭で運動会の練習を行いました。子どもたちは楽しみながらも緊張の表情で、練習が終わると「ドキドキしたけどがんばったよ」という声が聞かれました。運動会当日は、これまで積み重ねてきた経験が子どもたちの自信となりのびのびと楽しく運動会に参加できるよう、保護者の皆さまと一緒に応援していきたいと思います。0、1歳児クラスは自由参加になります。お時間がありましたらぜひ子育て支援競技にご参加いただき、一緒に楽しい時間を過ごしていただければ幸いです。



右上の写真は事務所で飼っているザリガニに、5歳児クラスの当番の子どもがエサをあげている様子です。2匹いるザリガニの1匹が先日卵を産みました。お腹の下に卵を抱えているのが見えるので、子どもたちは興味津々です。「はやくザリガニの赤ちゃん見たいな」と卵から赤ちゃんがかえるのを楽しみにしています。身近な生物の世話を通して生態の変化に気づき、生命の大切さを知る良い機会になればと思います。

今月の予定

定期健康診断（全園児）

運動会（2、3、4、5歳児）

※0、1歳児は自由参加となります。

環境教室（全園児）

芋ほり遠足（4、5歳児）

中旬 身体計測 避難訓練



避難訓練の様子

ホールに全員が避難した後、幼児クラスのみ防災についてのDVDを見ました。地震が起きた時にどのように行動したら良いのか興味を持ち、「地震の時は机の下に入るんだよ」など話す子の姿も見られました。



園にある防災グッズの紹介



看護師と栄養士が園の防災グッズにどのようなものがあるのか紹介しました。何かあった時にも安心だと感じたようです。

また、子どもたちの前で保育士が水の入ったペットボトルに下からライトをあてるとランタンのようにになりました。身近にあるものを使って安全に避難できることを知りました。



ほら、光った！



好きな遊び～乳児クラス編～



つくし組（0歳児クラス）

通路や廊下にトンネルを設定すると、子どもたちは急いでトンネルの方に向かいます。保育士が「まてまて」と追いかけると慌ててトンネルの先まで逃げて、くると振り返って保育士が来るのを待っています。保育士が来ないのに気づき、慎重にそばに戻ってきたところで、また追いかけると急いで逃げ出します。“また追いかけてくるかな”と保育士が来るのを期待しながら追いかけてを繰り返して楽しんでいました。また、保育士がトンネルに隠れていると子どもたちから顔を出して“ばあ”とやりとりを楽しんでいます。

今後とも巧技台やマットを様々な形に設定し、子どもたちが楽しめる空間を作っていきたいと思います。

たけのこ組（1歳児クラス）

1歳児クラスの子どもたちにとって友達と同じ空間で同じ遊びをすることが喜びになります。Aさんは蒲鉾板にフェルトがついているものを耳に当てて顔く仕草をしていました。その姿を見て“私も”と板を探しAさんのそばに行くBさん。「あーもしもし、あなたー」と言うとAさんも「もしもし、あなたー」と真似をしています。Bさんが「はい、あっはは、はい」と言いながらチラッとAさんを見て互いに目を合わせたり、返事を交わしたりする面白さに笑い声が広がっていました。周りにいた友達も同じ板を持って耳に当てて、電話ごっこを楽しむ姿がありました。

また、じっくりと一人でお気に入りの遊具をたくさん使って遊ぶことを楽しみたい時期でもあります。子どもたちのイメージやじっくりと遊べる環境を大切に、保育士も共感しながら好きな遊びを楽しめるようにしていきます。



どんぐり組（2歳児クラス）

子どもたちが最近好きな遊びはニューブロックを使っての物作りです。初めの頃は保育士が作って見せることが多かったのですが、一緒に手伝いながら作るうちに一人で完成させようとする子が増えてきました。先日は保育士が持っているウクレレを見て「ウクレレやる」と言って保育士もそばで見守りながら作ることに挑戦しました。持った時に壊れてしまうと「ここ直して」と保育士に言い、壊れないようにパーツを一つ加えると「いい感じ」と喜んでいました。肩にかけられるように紐をつけると早速演奏会が始まり、他の子も「同じの作りたい」と作って刺激を受けていました。

これからも子どもたちのイメージを汲みながら、作り上げる楽しさを感じられるようにしていきたいと思います。

